

【Danny Aletta】

2016年発足の女子フットサルチーム。静岡県西部レディースフットサルリーグを戦う。高校生から50代まで現在8人が所属。月に2回の全体練習に加え、遠征や個人練習を行っている



「ハマミ、しお、なぎさ、ゆーみん、とりーさん、せんせい、えみり、ぼんちゃん」と全員ニックネームで呼び合う仲の良さ。千葉監督と一緒にチームの決めポーズ“全力ピース”で

女子フットサルチーム

Danny Aletta

ダニーアレッタ

仕事以外で、

「また、あした」。

「イチ、ニー、サーン、シー、そう！  
ナイス！」

日はすでに傾き、空の淡い色が深みのある青へと変わりつつある土曜の夜。フットサルコート『ダニー』では8人の女性たちが真剣な面持ちでシュート練習を行っていた。ひとつひとつのプレーを確認しながら実践を想定したトレーニングが続く。グラウンドからは常に緊張感が漂っていた。

「趣味じゃなくて特技です！ って周りに言っています」。そう笑いながら話するのは、このチームを立ち上げた一人でもあるハマミさん。6年前、東京から1人で横浜へ。遠州織物の機屋はたやで働きながらフットサルスクールに通い始めた。そこで出会った仲間と昨年結成したのが、

このチーム『Danny Aletta』。高校生から50代まで年齢層は幅広く、ホテル勤務、不動産業、肖像画家など職種もさまざま。8人中5人はフットサルを始めてまだ数年だが、昨年は静岡県西部レディースフットサルリーグで2位という好成績を残した。

「大人になっても夢中になれるものがあるっていいですよ」「これがあるから仕事も頑張れます」

メンバーの口からは自然とポジティブな言葉があふれる。取材日の翌日も朝6時集合で愛知へ遠征に行くそうだ。

「仕事以外で『またあした』って言い合える仲間がいるって楽しいですよ！」  
「Aletta」とはイタリア語で「魅力的な」という意味。本気で楽しむ大人の姿は、憧れるほどにまぶしく映る。



フットサルは想像以上に頭を使うスポーツ。練習中、千葉監督は何度も「今のは何が良かった？」と問いかける



「進路で悩んでいたんですが、このチームがあるから地元に残ろうと決めました！」と話す高校生メンバー

っしや、こ〜い!

浜松市  
未登録  
文化財

「知る人ぞ知る」名所や旧跡、文化遺産、人、もの、風景など、後世に伝えたい「浜松の隠れ自慢」を紹介します。  
読者からの推薦募集中!

### 浜松市未登録文化財 認定基準

右記の条文の内容を満たす人・もの・ことを  
浜松市未登録文化財として勝手に認定する

- 一、市民に古くから愛され続けていること
- 二、後世に伝え残したいこと
- 三、浜松らしいこと

一本30円ほど。いわゆる駄菓子だけれど、これほど長く、そして全国で愛され続けているお菓子が他にあらうだろうか。高校生諸君のお父さんお母さん世代にももちろんおなじみの「チョコバット」だ。駄菓子屋の店先でパッケージを光にかざして当たりくじの品定め。チョコバットで実際にボールを打ってみてお菓子が折れるパターン。アタリの見分け方を力説する男子。チョコバットを巡る、あるあるエピソード、は挙げればきりが無い。発売開始から50年以上もホームランを放ち続ける三立製菓を訪ねた。アクトタ



### 三立製菓のチョコバット

1964年に発売開始。パン生地にもうなくチョコレートをかける技術が難しく、他社ではマネできないオリジナル商品となった。いつでもあると思いきや、実は9月下旬から4月中旬までの季節販売。コンビニで売られている「チョコバットA(エース)」は、当たりくじをはがきに貼って郵送するとオリジナルノートがもらえる。シーズンになると担当デスクが埋もれるほどのハガキが全国から到着するそう。

ワ一の少し北に本社がある。企画課の望月さんによると「開発当時、子どもたちに人気ナンバーワンのスポーツだった野球をモチーフに、チョコステイックをバットに見立てたのが始まり」だという。子どもたちのワクワク感をあおるため、当たりくじを「ホームラン!」とした。「ホームラン」1枚または「ヒット」4枚で、もう1本と交換。買ったお店に「当たったよ」と誇らしげに持っていくお決まりの光景は、今も変わらない。「サクサクとした軽いスナック菓子ではなく、あえて子どもたちの腹もちをよくするため、パン生地にチョコレートコーティングした」というチョコバットは、子どもたちのおやつに、中高生の部活の帰りに、今でも定番のお菓子。駄菓子屋が少なくなった今も、チョコバットはコンビニやスーパーでしっかり出番を待っている。



企画開発部 企画課  
望月 沙枝子さん  
もちづき さえこ



このたびは「浜松市未登録文化財」に認定していただき、誠に光栄です。ずっと変わらないように見えて、実はチョコバットは今も時代に合わせて研究&少しずつリニューアルされています。駄菓子の王様、チョコバットのおいしさはホームラン級です!

三立製菓株式会社 (中区中央一丁目)  
<http://sanritsuseika.co.jp/>

# 打てよ、チョコバット球児。